

4月6日：大型株の軟調な動きでベトナム株は下落

ベトナム株は木曜日に下落した。引けにかけて売り圧力が高まり、大型株が軟調な動きだった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.92%安の1,070.91ポイントで取引を終えた。水曜日には0.22%高の1,080.86ポイントで取引を終えていた。

194銘柄が上昇し 209銘柄が下落した。

出来高は9.98億株で売買代金は15.8兆ドンだった。

VN指数は1,078-1,080ポイントで揉みあった後に、引け間際に突然下落した。同指数は1,070.91ポイントで引け、9ポイント以上下落した。

下落銘柄が上昇銘柄数を上回った。外国人投資家は売り越しとなっていた。VN指数は今後も値動きの荒い展開が予想される。サポートラインは1,060-1,065ポイントで、VN30指数主導の下落になる可能性がある。今後も投資家は注意が必要だとBIDV証券はコメントした。

大型株で構成されるVN30指数は1.01%安の1,078.86ポイントで取引を終えた。7銘柄が上昇し、22銘柄は下落した。

下落したのは、ノバランド不動産(NVL)、ビナミルク(VNM)、ビンググループ(VIC)、ベトジェット航空(VJC)、FPTコーポレーション(FPT)、バオベトホールディングス(BVH)などだった。

多くの銀行株の下落が相場の重荷になった。また、エネルギー関連も振るわなかったことで、指数を押し下げた。

セクター別では25セクターの内の21セクターが下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.54%安の211.43ポイントで取引を終えた。

出来高は1.49億株、売買代金は2兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。